

令和5年度
 関東地方整備局 入札監視委員会第一部会第1回定例会議 審議概要

| | | | |
|------------------------|--|--|----|
| 開催日及び場所 | 令和5年6月26日(月) 関東地方整備局 【Web会議等】 | | |
| 委員 | 大野 由香子 (慶應義塾大学 教授) 奥井 義昭 (埼玉大学大学院 教授) 木村 和也 (慶應義塾大学法科大学院 教授 兼 弁護士) 奥原 玲子 (弁護士) 古賀 紀江 (関東学院大学 教授) 伊永 大輔 (東北大学大学院 教授) | | |
| 審議対象期間 | 令和4年10月1日 ~ 令和5年3月31日 | | |
| 審議案件 | 総件数 10件 | (備考) ○工事・建設コンサルタント業務等の発注件数、入札結果の状況、指名停止等の運用状況及び談合情報の報告を行った。 | |
| 工事 | 一般競争(政府調達) | | 1件 |
| | 一般競争(政府調達以外) | | 3件 |
| | 工事希望型競争 | | 0件 |
| | 指名競争 | | 1件 |
| | 随意契約 | | 1件 |
| 建設コンサルタント業務等 | 3件 | | |
| 物品・役務等 | 1件 | | |
| 委員からの意見・質問、それに対する説明・回答 | 意見・質問 | 説明・回答 | |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり | |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | 特になし | | |

○問い合わせ先

さいたま市中央区新都心2番地1

さいたま新都心合同庁舎2号館

電話 048-601-3151 (代)

国土交通省関東地方整備局 入札監視委員会事務局

| | | |
|---------|--------|----------|
| 入札契約監査官 | 松村 敏男 | (内線2220) |
| 契約管理官 | 武内 康彦 | (内線2222) |
| 技術開発調整官 | 高森 治 | (内線3113) |
| 主任監査官 | 瀧ヶ崎 由一 | (内線2114) |

| 意見・質問 | 説明・回答 |
|--|---|
| <p>〔報告事項〕</p> <p>1. 発注一覧</p> <p>・特になし</p> <p>2. 入札結果の事後的・統計的分析について</p> <p>・随意契約については、競争性を確保する上で改善する必要があるものと思うが、関東地整の随意契約への対策についての動向は。</p> <p>3. 指名停止等の運用状況</p> <p>・指名停止措置等運用状況について、独占禁止法違反が多いが、このような事案に対する関東地整としての審議等の対応は。</p> <p>4. 入札談合に関する情報等への対応状況</p> <p>・特になし</p> <p>〔抽出案件の説明及び審議〕</p> <p>1. 一般競争入札方式（政府調達）</p> <p>【国立ハンセン病資料館増築棟（22）建築その他工事】 建築</p> <p>・評価をしていくときに、加算点のための評価基準があるが、すごく良いとか、中間程度という表現があるがどんなふうに評価されているのか。評価をする人はどういう人が教えてほしい。</p> <p>・1名外部の専門家が入る方が良いのではないかと。</p> <p>・1者が2回目入札で辞退している。辞退理由はいずれも「配置予定技術者が配置できないため」との説明があったが、1回目、2回目と同日に行われる入札でこういったことはあるのか。</p> <p>・いずれもというのは最初の2者のみを意味していて、3者目については確認できていないということと理解した。この場合も理由を確認されたらどうかなと思う。</p> | <p>・随意契約については、平成18年度に国土交通省で「随意契約見直し計画」を策定し、真に随意契約によらなければならないもの以外は一般競争や公募を主とした発注方式に転換し、現在もその取り組みを進めている状況。現在、特命随契はごく少数となっている。</p> <p>・今回はオリパラ関連で独占禁止法違反が発覚し、それに追隨して措置したもの。今後個別に発生するような場合については、発生事案に応じて対応していきたい。</p> <p>・技術提案評価型の本官契約については、技術検査室において、提案された技術が有効かどうかの評価、複数の同様な提案がある場合は相対的な評価をしている。</p> <p>・評価については、外部有識者で組織している総合評価小委員会で確認いただいている。</p> <p>・1回目入札までに辞退した2者については、「配置予定技術者が配置できない」といった理由。2回目入札で辞退した者の理由は確認していないが、1回目の入札金額からこれ以上価格は下げられないといった判断があって、辞退したのではないかと考えられる。</p> |

| 意見・質問 | 説明・回答 |
|--|--|
| <p>2. 一般競争入札方式（政府調達以外）</p> <p>【R 3 江戸川右岸築比地地先外河道掘削工事】一般土木</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>3. 一般競争入札方式（政府調達以外）</p> <p>【R 4 渡良瀬川管内遠方監視設備設置工事】通信設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1者応札になった理由を発注者としてどう考えているか ・ そのような状況下でなければ、もう少し参加者が多いのが普通の状態か ・ 今後とも、参加者を増やす検討をしていただきたい。 ・ 受注者は、同種・同類の工事をこの事務所の他でも受注をしているか。また、今回の発注については、参加を促す工夫をしたということだが、この類いの発注では、通常どの程度の者が手を上げるのか、又は受注の可能性のある者はどの程度いたと認識しているのか。 ・ 1者応札の際の競争性を担保するための一つの条件となっているのが、競争の相手方がいないことを知らないことである。自分1者しかいないとわかって応札する場合は応札額は高くなりがちであり、競争は働かない。応札した者が他の者も応札しているかもしれないと認識しながら全力をもって入札してもらうことが必要である。 <p>【審議案件総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員の方から貴重なご意見、問題意識の提示があった。これからも建設的な意見をもらい、発注者におかれては参考にさせていただきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍であり半導体不足等により調達が難しかったこと。施工箇所が事務所他10箇所と点在しており、施工に手間がかかることが、参加者が少なかった要因の一つと類推している。 ・ あまり人気の無い工事という認識はあったことから、工期を長く確保したり、余裕期間を設定するなど、参加しやすい取り組みを実施したところであるが、結果的には今回の参加者は1者となってしまった。今後更に、発注の方法を検討していきたいと考えている。 ・ 今回の受注者は、過去に同種工事の実績があり、他の事務所でも受注実績があると認識している。事前に実績を確認したところ、50社が確認できている。当事務所の電気通信関係の発注では、5者程度の参加が見込まれるのではと考えていた。 |

| 意見・質問 | 説明・回答 |
|--|--|
| <p>4. 一般競争入札方式（政府調達以外）</p> <p>【R4国道18号小諸市諸歩道整備外工事】アスファルト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1者の辞退理由が「採算が合わない」だったが、同社が想定した入札価格は確認したのか。 ・ 予定価格を提示していない時点での辞退なのか。 ・ 予定価格を開示することに賛成というわけではないが、予定価格がわかっていたらどうだったのかと思うので、仕組みを考えてもいいのではと思う。 ・ 再入札となったときに、補足説明では何を説明しているのか。再入札に何者残っているのか伝えているのか。また、入札日が1回目は1/20で、2回目は1/26と間隔が開いている理由は。 ・ 応援コメントだが、地域要件を外したり、参加資格を広げたり、多くの参加を促すような工夫がされているが、辞退が出たという結果になり、是非1者でも多く参加してもらおうという取り組みは続けてほしい。 <p>また、簡単に辞退できるという状況であるため、実態を把握するために、なぜ辞退したのかということは各社に報告させて良いのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 辞退理由が「採算が合わない」とのことだが、落札できないと思って自社の想定した価格で入札には参加すればよいのではないか。入札価格を作成するためにコストがかかるということなのか。 ・ 発注者は評価にあたり大変な労力をかけている。辞退しやすくしても解決するものではなく、受発注者の労力が無駄にならないような仕組みが必要なのではないか。 ・ 辞退の理由については、文書で提出してもらっているのか。 ・ 理由を聞いても差し支えないのではないか。業者の負担にならないと考える。辞退を制限するつもりはないが。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 同社が想定した入札価格は確認していない。 ・ そのとおり。 ・ 補足説明では、再入札に何者残っているかは伝えていない。当方の積算の考え方を説明している。また、再入札までの日数が開いている理由は、相手側の再積算の期間を確保しているものである。 ・ 入札辞退者から深く理由を聞いた場合、次回から入札に参加しづらくなる懸念がある。 ・ 入札にあたっては、現地へ行って現地状況や資材調達などの確認作業をする等のコストがかかると聞いている。 ・ 辞退理由については、落札決定後、各社に電話で確認している。 |

| 意見・質問 | 説明・回答 |
|---|--|
| <p>5. 指名競争</p> <p>【気象研究所（22）建築改修工事】建築</p> <p>・最後まで残った2者のうち1者の企業の技術力が0点だったが、0点でも頑張った人に報いる方法があるといいかなと思う。また、1個でも0点があるとダメなのかどうかということをお願い。</p> | <p>・本工事は対象でないが、技術提案だけを評価するやり方等、企業の実績がなくとも評価する取り組みも行っている。また、企業の加算点が0点であっても基礎点に加算する方式なので、評価点及び評価値として算出できる。</p> |
| <p>6. 随意契約</p> <p>【R4川崎国道梶ヶ谷宿舎給排水設備改修工事】暖冷房</p> <p>・特になし</p> <p>【審議案件総括】</p> <p>・委員の方々から貴重なご意見、ご提案がありましたので、これからも建設的な意見をもらい、発注者におかれては参考にしていきたい。</p> | |
| <p>7. 一般競争入札方式（総合評価）</p> <p>【R4首都国道用地補償総合技術業務】補償コンサル</p> <p>・特になし</p> | |
| <p>8. 簡易公募型競争入札方式（総合評価）</p> <p>【R4西湘バイパス越波対策設計業務】土木コンサル</p> <p>・低落札率がどれくらい低なのかよくわからないが、質的保証はもちろん大丈夫ということで受け入れているのだと思うが、一方で本当にこの金額まで落として入札して良かったのか、大丈夫なのかというところについて、受け入れた方々としていかがな感触をお持ちか。</p> | <p>・ご質問は調査基準価格のことかと思う。適切に業務を行うために調査基準価格というものを設けており、今回業務では22,620,000円という調査基準価格を設けている。それ以上であったので落札決定しており、そういった意味で、業務の適正は担保されているものと考えている。</p> |
| <p>9. 簡易公募型競争入札（総合評価）</p> <p>【R4国道357号湾岸蘇我地区水路詳細設計G15業務】土木コンサル</p> <p>・ここまで落札率が高いのは、他に応募してこないということが、ほぼほぼ確信を持っていたのではないかと。競争が働いていれば、いくら歩掛かりできちんと積算ができたとしても低く入れてくるのではないかと。発注者側の人に聞いても難しいところはあると思うが、その辺何かお考えはあるか。</p> | <p>委員ご指摘の懸念は、質問としては理解できるが、我々として入札している社が何者いるのかというのは、制度上わからない形で発注している。それ以上はなかなかお答えが難しいと思っている。それ以上は当方としても把握していないのが実情である。</p> |

| 意見・質問 | 説明・回答 |
|--|--|
| <p>【審議案件総括】</p> <p>・委員の皆様から、問題意識の提示や質問があった。発注者におかれては、こういった疑問も参考にさせていただきたい。</p> <p>10. 参加者の有無を確認する公募手続き</p> <p>【R4 関東地方整備局ほかレーダ雨量計設備修理】役務の提供等</p> <p>・参加者の有無を確認する公募手続きにおいては、特殊な内容であり、この会社しかできないという型どおりの手続きになるのかなと思うが、特殊性ゆえにこの設備はこの会社に特定している、という暗黙の了解になっている可能性はないか。</p> <p>・件名が「設備修理」となっているが、設備の保守を実施していると思われる。本件に保守業務も含まれているのか。それとも別扱いなのか。</p> <p>【全体を通して】</p> <p>・先ほどの審議のなかで、1者入札で低落札というのと1者入札で高落札という対照的なものがあった。1件1件の内容については詳しく説明してもらったが、どうしてこのような違いが起こったのかということについて、何かお考えがあったら後ほど伺いたい。</p> <p>・特段の意見具申はなし。</p> | <p>・対象業者は、国土交通省で定めた独自仕様に基づき製作された設備の設置などの実績がある。レーダ雨量計設備は、管内9箇所設置されているが、3社の実績がある。これらの社に対して、公平性をもって対処しており、各社ともその状況を認識してもらっている。</p> <p>・保守点検業務を別途発注している。設備不具合が確認された場合は、その保守点検業務で復旧できる内容か修理が必要かの一次判断を行い、修理が必要であると判断された場合は、本件のような設備修理の対応をしている。</p> |

【工事】

| 入札方式 | 工事名 | 工事種別 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 | 落札率 | 備考 |
|-----------|-------------------------|--------|----------------|--------|------------|-----------|-----------|--------|----|
| | | | | | | | (単位:千円) | (単位:%) | |
| 一般競争(WTO) | 国立ハンセン病資料館増築棟(2)建築その他工事 | 建築 | 5 | 3 | 令和4年11月14日 | 大成建設(株) | 1,110,999 | 99.80% | |
| 一般競争 | R3江戸川右岸築比地地先外河道掘削工事 | 一般土木 | 22 | 22 | 令和4年10月14日 | 田部井建設(株) | 204,050 | 91.15% | |
| 一般競争 | R4渡良瀬川管内遠方監視設備設置工事 | 通信設備 | 1 | 1 | 令和5年2月16日 | (株)イートラスト | 104,918 | 99.95% | |
| 一般競争 | R4国道18号小諸市諸歩道整備外工事 | アスファルト | 5 | 1 | 令和5年2月3日 | 常盤工業(株) | 145,750 | 98.59% | |

| 入札方式 | 工事名 | 工事種別 | 指名業者数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 | 落札率 | 備考 |
|------|-----------------|------|-------|--------|-----------|---------|---------|--------|----|
| | | | | | | | (単位:千円) | (単位:%) | |
| 指名競争 | 気象研究所(22)建築改修工事 | 建築 | 12 | 9 | 令和5年3月27日 | 潮田建設(株) | 194,150 | 99.49% | |

| 入札方式 | 工事名 | 工事種別 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 | 落札率 | 備考 |
|------|----------------------|------|-----------|---------|---------|--------|----|
| | | | | | (単位:千円) | (単位:%) | |
| 随意契約 | R4川崎国道梶ヶ谷宿舎給排水設備改修工事 | 暖冷房 | 令和5年3月24日 | (株)今野設備 | 5,500 | 99.01% | |

【コンサル】

| 入札方式 | 業務名 | 業種区分 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 | 落札率 | 備考 |
|------------|------------------|--------|----------------|--------|-----------|--------------|---------|--------|----|
| | | | | | | | (単位:千円) | (単位:%) | |
| 一般競争(総合評価) | R4首都国道用地補償総合技術業務 | 補償コンサル | 3 | 2 | 令和5年2月17日 | (株)日本補償総合研究所 | 9,372 | 78.60% | |

| 入札方式 | 業務名 | 業種区分 | 手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 | 落札率 | 備考 |
|---------------|---------------------------|--------|----------------------------------|--------|------------|------------------|---------|--------|----|
| | | | | | | | (単位:千円) | (単位:%) | |
| 簡易公募型競争(総合評価) | R4西湘バイパス越波対策設計業務 | 土木コンサル | 1 | 1 | 令和4年11月10日 | パシフィックコンサルタンツ(株) | 25,080 | 80.20% | |
| 簡易公募型競争(総合評価) | R4国道357号湾岸蘇我地区水路詳細設計G15業務 | 土木コンサル | 1 | 1 | 令和5年3月13日 | (株)片平新日本技研 | 65,670 | 99.87% | |

【物品・役務等】

| 入札方式 | 業務名 | 業務分類 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 | 落札率 | 備考 |
|------------------|-----------------------|--------|------------|----------------|---------|---------|----|
| | | | | | (単位:千円) | (単位:%) | |
| 参加者の有無を確認する公募手続き | R4関東地方整備局ほかレーダ雨量計設備修理 | 役務の提供等 | 令和4年10月20日 | 東芝インフラシステムズ(株) | 11,110 | 100.00% | |